



LETTERS

2014年 7月発行

公益財団法人
佐倉国際交流基金

〒285-0025
佐倉市鏑木町198番地2
TEL・FAX 043-484-6326

佐原・香取神宮めぐり

SIEF 日本語講座 バス研修

佐倉国際交流基金（SIEF）の日本語講座では、今年の3月15日、香取市佐原へ日帰りのバス研修を行いました。SIEFの日本語講座を受講している外国人とその家族、日本語ボランティア講師、ベビーシッター、生活相談員および事務局等、総勢75名が参加、大型バス2台に分乗して出かけました。

東関東を出たら、まず香取神宮の見学・参拝からスタート、昼は利根川沿いの道の駅で雄大な利根川を眺めながら昼食、午後は古い街並みが残る小野川周辺を散策、最後に地場の酒蔵を見学、という日本文化や歴史に触れるバス研修です。



香取神宮で勢揃い

香取神宮は、日本でも屈指の歴史がある神社であり、参加者は広い参道や杉の巨木、立派な本殿などに興味深げでした。一方、小野川周辺では当日、華やかな「さわら雛船」が運行され、また近くの広い駐車場では「江戸さわら春祭り」が開催されていました。小江戸とも称され、今も小野川沿いに残る古い街並みを眺めながら、お雛様に扮した人々の見事な衣装や、祭りの会場に展示された山車なども同時に見学する事ができました。最後に訪問した地元の酒のメーカーでは酒蔵を見学するとともに、豪華な雛飾りも鑑賞し、お酒の試飲も楽しむことができました。



今回は、SIEF25周年の行事として実施しましたが、日本に長く住んでいる外国人の方でも、日本のあちこちを訪れて、日本の歴史や文化に直接触れる機会の多い人は、意外と少ないように、そういった人々に、家族と一緒に楽しめるこういった場を提供できたことは、とても良かったのではないかと思います。実際、後日行なったアンケートでも、満足度の高い回答、次の開催を期待する声がほとんどでした。

また、SIEFの日本語講座は、曜日や時間、教室がクラス毎に異なるため、普段はクラス間の交流もなかなかできませんが、今回の日帰りバス研修を通じて、ボランティア、外国人学習者とも、お互いの交流を深めるとともに、普段とは違う発見もあり、今後、日本語講座を進めていく上でも得るところの多いイベントとなりました。こういった活動も交えながら、SIEFの日本語講座がさらに地域在住の外国人の方々の役に立ち、相互理解の推進に少しでも寄与できればと願っています。
(実行委員長 今村公蔵)

☆参加者（日本語講座受講者）の感想

- ・「日本の歴史めぐり」を体験することができた。
- ・佐原の町の文化に触れることができた。
- ・「楽しみながら学ぶ」という経験ができた。
- ・多くの仲間がいることを感じた。
- ・雛船に乗っていた子供たちがかわいかった。
雛船の衣装が気に入った。
- ・香取神社を散歩したり、お弁当を食べたり、
古い町の祭りを見たりしてとても楽しかった。



小野川 「さわら雛船」

佐倉市国際文化大学

文大創立 25 周年を迎えて

佐倉市国際文化大学 副学長（兼 事務局長）

山田 滋

受講生として参加された多くの佐倉市民の皆様、並びに文大創設に関わった、先見の明を有した、多くの先輩方のご支援、ご努力により本年ここに満 25 歳の青春期を迎えることが出来ましたことに心より感謝申し上げる次第です。

私たちは今、「1/4 世紀」を経た節目の年を前に、感謝と新たなる決意を胸にして、その先へと進んで参る所存です。大切なことは文大が歩んできた歴史と伝統を守り、更なる改革・前進を続け、市民の皆様のお役に立つことを前提に総力を挙げて運営してまいります。グローバル化の進展に伴う地球規模のさまざまな課題や影響を文大にて研鑽し社会の要請に応え、地域社会への貢献に役立つ為の生涯学習の場仲間作りの機会を提供して行くことだと思っております。

働き手「70 歳まで」の時代です。経験豊かな高齢者が「眠れる宝」にならぬ様、机を共にした学友が相互に磨きをかけ合い、互いに協力しあって輝ける人生の場作り文大を目指して行きましょう。

65 歳以上の方が占める佐倉市の高齢化率は平成 26 年には、27%、大凡 3.7 人に 1 人が、高齢者になるとの推計値が発表されています。

人が減り超高齢化社会が進む中で、文大に於ける学習成果が様々な形で活かされ、創造性豊かな社会の実現と在留外国人が増加傾向にあるなかでの、異文化交流・異文化理解・地域社会の発展に結び付けて行きましょう。その為には、自らの目標を掲げ、自身に磨きをかけ、より多くの触れ合いを求めて前進してゆくことだと思います。

今年度文大に学ぶ受講生の平均年齢は 69.6 歳（最高齢 84 歳・最年少 32 歳）です。日本人の平均寿命は統計によると、1947 年には男性が 50.06 歳、女性が 53.96 歳であったが、2012 年には男性が 79.94 歳、女性は 86.41 歳になりました。

一昔前と比べると、年齢の 8 掛の元気さを有しているのが現代人だそうです。即ち、80 歳の方は、 $80 \times 0.8 = 64$ 歳相当の元気さだと言われています。その論に従えば文大受講生は、まだまだ若く元気で気力に溢れています。十分に社会に貢献できる能力と経験と元気さを有する大集団です。



6月28日(土)の公開講座
「EUの課題」福田 耕治氏

哲学者ニーチェは「脱皮できない蛇は滅びる」との言葉を残してくれています。私たちは過去に甘んじる事無く、先人の残してくれた貴重な財産を食潰すのではなく、新たなる道を切り拓き発展させていくべきだと念じております。私たちは今將にその様な時代の変化に直面しているのではないのでしょうか。

私たちは「人生という旅」を歩んでいます。楽しいこと辛いこと、嫌なこと嬉しいことなどに日夜直面していますが、夫々の目標に向かって、文大で机を共にした学友同志が手を携えて明るく元気に、地域社会の課題解決に取り組んで明るく住み易い街、佐倉の発展に向かって前進して行きましょう。
《ぶんだい会報 7月号からの転載》

助 成 金

佐倉市内の学校や団体で実施している国際交流活動に対して、資金面でご援助する「助成金」制度があります。小さな活動も対象になりますので、ぜひご利用ください。ご不明の点がありましたら、SIEF 事務局にご相談ください。

※詳しくは、SIEF HP (<http://www.sief.jp>) をご覧ください。

賛助会員紹介

佐倉市体育協会

青少年の健全育成を目的として、1954年に設立され、以来60年、スポーツの振興、競技力の向上、健康の増進を目指して活動しています。当協会は、23の専門部から成り、市民大会の開催をはじめ、佐倉朝日健康マラソン大会の支援、各種スポーツイベントの運営など、幅広く活動しています。今後もスポーツを愛する市民の皆様のため、尽力したいと思っています。スポーツに関するご意見、ご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。



〒285-0016

千葉県佐倉市宮小路町3番地 佐倉市民体育館内 佐倉市体育協会事務局

電話：043-309-5550

FAX：043-309-5550

<http://sakurashi-sports.com/>

ご案内

◇DIC 川村記念美術館

「五木田 智央 TMOO GOKITA THE GREAT CIRCUS」

会期 2014年8月31日(日)～12月24日(水)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜(ただし9/15, 10/13, 11/3, 11/24は開館)、9/16(火)、10/14(火)、11/4(火)、11/25(火)



*最新情報は、HP等でご覧下さい。

◇国立歴史民俗博物館

「弥生ってなに?!」 企画展示室

会期 2014年7月15日(火)～9月15日(月・祝)

会館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(休日の場合は、翌日が休館日となります。)

*最新情報は、HP等でご覧下さい。



世界の料理紹介コーナー



スペイン編

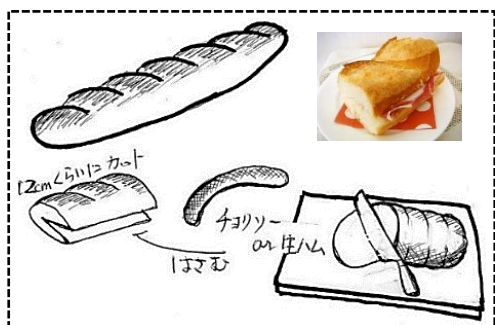
ボカディージョ

(スペインのサンドイッチ)

兼坂マリアさん(スペイン出身 佐倉市在住)のご自慢の「ガスパチョ」と「ボカディージョ」をご紹介します。簡単ですので、作ってみてくださいね。



ガスパチョ(冷製スープ)



■ ボカディージョ 材料(4人分)
おいしいフランスパン…適宜
チョリソーソーセージ or 生ハム



■ ガスパチョ 材料(4人分)
完熟トマト…500g
オリーブオイル…大さじ5
キュウリ…1本
フランスパン(皮は使わない)…1切
青ピーマン…2個
水…1～2カップ
ニンニク…2かけ
ワインビネガー…大さじ5
塩…適宜



事業報告・収支報告

- 1 国際相互理解推進事業
 - 公開講演会
 - 佐倉市国際文化大学
 - 佐倉国際スピーチコンテスト
 - 佐倉国際交流のつどい
 - イングリッシュサロン
- 2 国際交流活動支援事業
 - 国際交流団体へ助成
- 3 外国人支援事業
 - 外国人のための日本語講座
 - 外国人のための生活相談
- 4 その他附帯事業
 - 佐倉・国際交流ボランティア活動
 - 後援事業
 - 国際交流活動等情報提供

◇平成25年度決算のあらまし (佐倉市よりの受託事業を含む)

収入の部		支出の部	
基本財産運用収入	4,868,085	事業費	6,771,507
会費収入	529,000	管理費	1,542,804
事業収入	3,955,160	経常費用計	8,314,311
雑収入	16,471		
経常収益計	9,368,716	当期一般正味財産増減額	1,054,405

SIEF インフォメーション (今後の予定)

○2014 佐倉国際スピーチコンテスト

日時： 9月28日(日) 9:30~17:00

場所： ミレニアムセンター佐倉 大ホール

参加費： 無料

小学生・中学生(英語) 外国人(日本語)(コンテストは中学生のみ)

○佐倉市国際文化大学 公開講座・・・創立25周年・・・

日時： 9月27日(土) 13:30~15:00

場所： 志津コミュニティセンター 大ホール

内容： 日本の政党政治 - これまでの10年とこれからの10年 -

講師： 谷口 将紀氏(東京大学大学院法学政治系研究科 教授)

参加費： 無料 申し込み不要： 先着250名

○佐倉国際交流のつどい

日時： 10月18日(土) 12:30~15:30(予定)

場所： 志津コミュニティセンター 大ホール

参加費： 無料 アトラクション・出店など

○外国人のための日本語講座

志津コミュニティセンター 毎木曜日(午前・午後 3クラス)

佐倉中央公民館 毎日曜日(午前 2クラス)

ミレニアムセンター佐倉 毎金曜日(夜間 1クラス)

レインボープラザ佐倉 隔週土曜日(午前 1クラス)・毎日曜日(午前 2クラス)

○外国人のための生活相談

毎火曜日 スペイン語対応

毎木曜日 英語対応 時間： 10:00~16:00

毎金曜日 中国語対応 場所： SIEF 事務局内

今年も楽しい催しを
予定しています。
詳しくは、HPやチラシにて。



DIC 川村記念美術館訪問

※詳しくは、SIEF HP(<http://www.sief.jp>)をご覧ください。

国際交流についてのお問い合わせは

〒285-0025 佐倉市鎗木町198番地2 レインボープラザ佐倉 2F

公益財団法人 佐倉国際交流基金 事務局 (SIEF)

電話・Fax 043-484-6326 (月~金 9:00~17:00)

HP: <http://www.sief.jp> Email: info@sief.jp